

2013 年 9 月 20 日 個人投資家向け説明会

主な質疑応答

Q. 派遣技術者の方が売上を上げて、賃金を受け取るまでの流れについて

A. 当社は常用型の雇用体系を有している技術者派遣会社です。したがって、派遣に出ている出でなくても本人の月給は保障されております。常用型のメリットといたしましては、生活の安定、落ち着いて自分のスキルを磨けるというのが登録型とは異なります。

Q. 出来高が少ないように思うので、出来高増加のための株主優待の導入検討について

A. ご意見をいただきました通り、当社の固定的所有の株主(従業員持株会、役員持株会、創業系一族)は、構成比で約 70%弱を占めており、同業他社・一般上場企業と比べて流動性が非常に悪いと認識しております。

今後、JASDAQ からさらに上を目指していくことを見据えて、流動株式比率を高めていくための政策が必要であると考えております。

本年度の株主総会でも株主様より「安定的配当はもちろんのこと、株主優待制度を含めて今後、ご検討いただきたい」というご意見を頂戴いたしました。

そのため、現在、担当部門が「当社における株主優待のあり方」等を検討している最中です。「安定的配当」「売買がしやすい流動性確保」「株主優待」の検討を続けてまいります。

Q. 中期経営計画に対してハイパーアルトナー事業本部が与える影響について

A. 現在、全社に占めるハイパーアルトナー事業本部の構成比は約 20%でございます。したがって、構成比から見ると、まだまだ全社の業績に与える影響は軽微であります。

しかしながら、ハイパーアルトナー事業本部に在籍する高スキル技術者を評価して下さる顧客企業の存在、その評価の報酬としての高い技術者単価をいただいていることが、直接・間接的に、アルトナーへの入社者の質の向上に対して、今後、プラス影響を与えていくと考えております。

また、これからもより一層ハイパーアルトナー事業本部の技術力評価を高めていくことで、ハイエンド～ローエンドの技術者が多数在籍するエンジニア事業本部の受注にもつながっていくと考えております。